

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課
 担当名: 産業教育・キャリア教育担当
 内線: 6775 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P24	ミライを拓くキャリア創造SAITAMAプロジェクト			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	令和 7年度～ 令和 9年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール 4	
					分野施策	0504	質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット 4-3, 4-4	
1 事業概要 現在、多くの学校で教員主導の就職指導、進学指導にとどまっている「キャリア教育」を、生徒が主体的にキャリアを探究し、創造する教育に転換し、すべての学校で継続的に実施していく。 キャリア創造プロジェクト 見込みが下回ったこと等による減額 △1,105千円			5 事業説明 (1) 事業内容 キャリア創造プロジェクト 5,908千円 → 4,803千円 「キャリア創造プログラム」を開発・実践・共有することで、生徒が主体的に進路を探究し選択できる力を育む。 (2) 事業計画 ア 「キャリア創造プログラム」の開発、実践及び発信をけん引する「キャリア教育マイスター」を育成する。 イ 「キャリア創造プログラム」を開発・実践及び検証する。 ウ 実践事例を発信・共有する。 (3) 事業効果 全ての県立高校生に、主体的に自身のキャリアを探究し、創造的な未来を築く力を身に付けさせる。 【活動指標(アウトプット)】キャリア教育マイスターの育成 20名 キャリア創造プログラム開発 10件 実践事例の発信・共有 60件 【成果指標(アウトカム)】自分の力でキャリアを創造できると考える生徒の割合 20%増 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 キャリア創造プログラムの開発、検証においては、民間業者や研究機関を活用する。 (5) 補正予算の概要 見込みが下回ったこと等による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額			財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,105						△1,105	4,803	
現計額	5,908						5,908		

事業内訳書

事業名	ミライを拓くキャリア創造SAITAMAプロジェクト		
単位事業名	キャリア創造プロジェクト	予算額	△ 1,105千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,105	—	
合計	△1,105	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1,037	—	見込みが下回ったことによる旅費の減
需用費	△60	—	節約等による消耗品費の減
役務費	△8	—	節約等による保険料の減
合計	△1,105	—	